

令和 3 年第 2 回大仙市議会定例会会議録第 1 号

令和 3 年 5 月 2 5 日（火曜日）

議 事 日 程 第 1 号

令和 3 年 5 月 2 5 日（火曜日）午前 1 0 時 0 0 分開議

第 1 会議録署名議員の指名

第 2 会期の決定（21 日間）

第 3 議長報告

- ・専決処分報告（法第 1 8 0 条関係）
- ・令和 2 年度大仙市継続費繰越計算書
- ・令和 2 年度大仙市繰越明許費繰越計算書
- ・議会動静報告書

第 4 市政報告

第 5 大仙市選挙管理委員会委員及び補充員の選挙

第 6 議案第 6 0 号 副市長の選任について

（説明・質疑・討論・表決）

第 7 議案第 6 1 号 教育長の任命について

（説明・質疑・討論・表決）

第 8 議案第 6 2 号 教育委員会委員の任命について

（説明・質疑・討論・表決）

第 9 議案第 6 3 号 教育委員会委員の任命について

（説明・質疑・討論・表決）

第 1 0 議案第 6 4 号 荒川財産区管理会財産区管理委員の選任について

（説明・質疑・討論・表決）

第 1 1 議案第 6 5 号 財産の取得について（除雪機械）

（説明・質疑・委員会付託・委員長報告・質疑・討論・表決）

第 1 2 議案第 6 6 号 大仙市消防団員の定員、任免、服務等に関する条例の一部を改正する条例の制定について（説 明）

第 1 3	議案第 6 7 号	財産の取得について（消防用軽四輪駆動小型動力ポンプ付積載車）	（説 明）
第 1 4	議案第 6 8 号	令和 3 年度大仙市一般会計補正予算（第 2 号）	（説 明）

出席議員（ 2 3 人）

1 番	古 谷 武 美	2 番		3 番	三 浦 常 男
4 番	佐 藤 隆 盛	5 番	挽 野 利 恵	6 番	秩 父 博 樹
7 番	石 塚 柏	9 番	本 間 輝 男	1 0 番	藤 田 和 久
1 1 番	佐 藤 文 子	1 2 番	小笠原 昌 作	1 3 番	小 松 栄 治
1 4 番	後 藤 健	1 5 番	佐 藤 育 男	1 6 番	
1 7 番	児 玉 裕 一	1 8 番	佐 藤 芳 雄	1 9 番	高 橋 徳 久
2 0 番		2 1 番	渡 邊 秀 俊	2 3 番	高 橋 幸 晴
2 4 番	大 山 利 吉	2 5 番	鎌 田 正	2 6 番	高 橋 敏 英
2 7 番	橋 村 誠	2 8 番	金 谷 道 男		

欠席議員（ 2 人）

8 番	富 岡 喜 芳	2 2 番	佐 藤 清 吉
-----	---------	-------	---------

遅刻議員（ 0 人）

早退議員（ 0 人）

説明のため出席した者

市 長	老 松 博 行	副 市 長	佐 藤 芳 彦
副 市 長	西 山 光 博	教 育 長	吉 川 正 一
代表監査委員	武 田 哲 也	上下水道事業者 管 理 者	今 野 功 成
総 務 部 長	舩 谷 祐 幸	企 画 部 長	福 原 勝 人
市 民 部 長	和 田 義 基	健康福祉部長	佐々木 隆 幸
農 林 部 長	渡 辺 重 美	経 済 産 業 部 長	富 樫 真 司
建 設 部 長	今 和 則	観光文化スポーツ部長	伊 藤 優 俊
病 院 事 務 長	今 久	教育委員会事務局長	築 地 高

総務部次長兼
総務課長 伊藤 公晃

議会事務局職員出席者

局	長	谷口 藤美	参	事	齋藤 孝文
参	事	富樫 康隆	主	幹	佐藤 和人
主	任	藤澤 正信			

午前 10 時 00 分 開 会

○議長（金谷道男） おはようございます。

これより令和 3 年第 2 回大仙市議会定例会を開会いたします。

市長から招集の挨拶があります。老松市長。

【老松市長 登壇】

○市長（老松博行） おはようございます。

本日、令和 3 年第 2 回大仙市議会定例会を招集いたしましたところ、議員各位におかれましては、ご参集をいただきまして、誠にありがとうございます。

今次定例会におきまして、ご審議をお願いいたします案件は、人事案 5 件、条例案 1 件、単行案 2 件及び補正予算案 1 件の計 9 件であります。

このうち、議案第 60 号から議案第 64 号までの人事案、並びに議案第 65 号の除雪機械の取得に係る単行案の計 6 件につきましては、本日、採決をお願いするものであります。

各案件につきまして、よろしくご審議を賜りますよう重ねてお願いを申し上げまして、招集の挨拶といたします。

【老松市長 降壇】

午前 10 時 01 分 開 議

○議長（金谷道男） これより本日の会議を開きます。

欠席の届け出は 8 番富岡喜芳君、22 番佐藤清吉君であります。

○議長（金谷道男） 本日の議事は、議事日程第 1 号をもって進めます。

○議長（金谷道男） 日程第１、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第８８条の規定により、議長において５番挽野利恵さん、６番秩父博樹君、７番石塚柏君を指名いたします。

○議長（金谷道男） 日程第２、会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。今期定例会の会期は、本日から６月１４日までの２１日間としたいと思います。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（金谷道男） ご異議なしと認めます。よって、会期は２１日間と決定いたしました。

○議長（金谷道男） 日程第３、この際、諸般の報告をいたします。

議会の委任による専決処分報告、令和２年度大仙市継続費繰越計算書及び令和２年度大仙市繰越明許費繰越計算書が市長から提出されましたので、別添お手元に配付のとおり報告いたします。

また、３月定例会初日から昨日までの議会動静報告書を、併せて別添お手元に配付のとおり報告いたします。

○議長（金谷道男） 日程第４、市長から市政報告の申し出がありますので、これを許します。老松市長。

【老松市長 登壇】

○市長（老松博行） 令和３年第２回大仙市議会定例会に当たり、諸般の状況について申し上げます。

はじめに、新型コロナウイルス感染症への対応についてであります。

国内の新型コロナウイルス感染症の状況につきましては、全国的な新規感染者数の増加と感染力が強いとされる変異株の拡大により、大都市圏を中心に緊急事態宣言の発令が続いており、日本中が「第４波」の脅威にさらされております。

秋田県におきましても、相次いで感染情報が報告され、県独自警戒レベルが３に引き上げられるとともに、大仙保健所管内においても依然として新規感染者が確認されるな

ど、厳しい状況が続いております。

市では、こうした状況を受け、緊急広報や市ホームページ、SNS等を通じて、市民の皆様に対し3密回避などの感染対策のさらなる実践や^{おおにんずう}大人数での会食、不要不急の外出の自粛などを呼び掛けるとともに、事業者の皆様に対しても感染防止対策の一層の強化についてお願いしているところであります。

また、市が開催に関わり、県外との往来を伴う大規模なイベント等につきましても関係団体の皆様とともに開催の可否について協議を進めており、7月に開催を予定していた「全国500歳野球大会」や、6月に延期開催を予定していた「大曲の花火 春の章」については中止を決定しております。他の大規模イベント等につきましても、今後の感染拡大動向を見極めながら、開催の可否について検討を進めてまいります。

新型コロナワクチンにつきましては、65歳以上の高齢者の皆様に対し、4月19日付で通知を発送し、事前の電話予約をお願いしておりましたが、予約コールセンターへの電話が非常に混み合う事態を招いてしまったところであり、ご不便とご迷惑をお掛けしましたことに対し、心からおわびを申し上げます。

市では、こうした事態を受け、直ちに予約体制の見直しを行い、年齢別・曜日別の予約制を設定したほか、コールセンターの電話回線の増設や予約受付時間の延長などの対策を講じたところであり、結果、その後は順調に予約受け付けが進み、昨日5月24日現在で2万3,853人、対象者の76.2パーセントの皆様が予約済みとなっております。

高齢者のワクチン接種の状況につきましては、5月9日から市内3会場で集団接種を実施しており、昨日5月24日現在で4,371人が1回目の接種を終え、おおむね予定どおりの進捗となっております。今後も関係の皆様と緊密に連携を図りながら、国からのワクチン供給にあわせた最適な接種体制の構築に努め、希望する全ての皆様は7月末までにワクチン接種を受けられるよう全力で対応してまいります。

64歳以下の皆様へのワクチン接種につきましては、8月初めの開始に向けて準備を進めており、6月中旬を目途に、基礎疾患をお持ちの方々から、年齢別に順次クーポンを発送することとしております。また、予約については電話予約のほか、インターネットによる24時間受け付けも実施することとしており、できる限り円滑に予約が行えるよう努めてまいります。なお、基礎疾患をお持ちの方の把握については、市広報6月号に掲載する調査用紙やインターネットを通じて行うこととしており、今後、市広報

やホームページ等で周知を図ってまいります。

また、深刻な影響を受けている地域の産業や経済を守るための対策につきましても、引き続きスピード感を持って取り組んでおります。

4月の市議会臨時会において議決をいただいた経済対策のうち、売り上げの減少が著しい卸・小売業や生活関連サービス業等の事業者に対し20万円を給付する「経営再興支援事業」や、10万円を上限に支援する「飲食店等感染予防対策支援事業」につきましては、4月26日から申請の受け付けを開始しており、5月17日に1回目の交付を行っております。また、市独自の中小企業の資金繰り対策として300万円を融資限度額とし、利子及び保証料の全額を市が負担する「マル仙再興」資金につきましては、5月20日現在で2件の融資を実行しております。

さらには、市独自の支援策として75歳以上の皆様へ3千円の地域商品券を給付する「高齢者支援地域商品券給付事業」や、インセンティブとして3千円の地域商品券を給付する「マイナンバーカード普及促進事業」についても早期の実施に向け、準備を進めているところであります。

このほか、国の支援策として一定の条件を満たすひとり親世帯に対し児童1人につき5万円を支給する「子育て世帯生活支援特別給付金支給事業」や、県の支援策として住民税非課税世帯並びに児童手当受給世帯の一部を対象に世帯員1人当たり1万円分の地域商品券を給付する「新型コロナウイルス対策生活応援事業」についても準備しているところであります。

今後も市民の皆様の「いのち」と「健康」を最優先にした感染防止対策に万全を期するとともに、市民の皆様の「雇用」と「暮らし」を守る地域経済対策に全力で取り組んでまいります。

次に、主な部局ごとに諸般の報告を申し上げます。

はじめに、総務部関係についてであります。

マイナポイントを活用した新たな給付システムの構築を目指して国が募集を行っていた「自治体マイナポイントモデル事業」に、この程、本市の提案が採択されております。今般の提案では結婚祝い金や出産祝い金、健幸まちづくりプロジェクトを対象とする事業の実施を予定しており、現在、総務省と協議を進めております。マイナンバーカードの申請率が4割を超える本市の優位性を生かし、デジタルガバメントの推進とキャッシュレス決済基盤の構築を進め、^{デジタル・トランスフォーメーション}「大仙市DX推進ビジョン」に基づくデジタル変革の

契機の一つにしたいと考えております。

4月に執行された秋田県知事選挙につきましては、コロナ禍での初めての選挙となり、細心の注意を払いながらの対応となりましたが、大きなトラブルもなく無事終えております。一方、投票率については、コロナの影響等を受け56.03パーセントと前回選挙から大きく低下したところであり、より安全で投票しやすい環境づくりが課題となったところであります。このような状況を踏まえ、9月執行予定の大仙市議会議員選挙では、投票所における感染症対策の徹底に加え、バス等を活用した「移動期日前投票所」を導入したいと考えており、今後、具体的な検討を進めてまいります。

次に、企画部関係についてであります。

移住・定住の促進につきましては、コロナ禍を契機に新しい働き方としてテレワークが普及し、地方移住への関心が高まっていることを踏まえ、テレワーク環境の整備を促進しております。4月21日には、国の「地方創生テレワーク交付金」の採択を受け、民間の主体的な取り組みを支援することとしており、県外に立地する企業などに勤めたまま地方に移住して地方で仕事をする「転職なき移住」を推進することで移住・定住者の増加と関係人口の拡大につなげてまいります。

また、地域おこし協力隊については、3月末で3名が退任し、4月から新たに採用した1名を含む3名で活動しております。移住者から見える魅力ある情報を発信するとともに、地域資源を生かしたお土産品の開発に取り組むなど、移住・定住の促進とシティプロモーションの強化に努めてまいります。

新型コロナウイルス対策の一環として生理用品の無償配布を行う「大仙こすもすプロジェクト」につきましては、昨日5月24日からスタートしております。コロナ禍の影響により困窮する方の経済的負担や心身のストレスの軽減を図るとともに、市内の小・中学校や高校等と連携しながら児童・生徒の安定した学校生活の確保につなげてまいります。

次に、健康福祉部関係についてであります。

障がい者支援につきましては、本市における相談支援の中核的な役割を担う機関として「大仙市基幹相談支援センター」を新たに設置し、4月から社会福祉法人水交会により運営が始まっております。障がいをお持ちの方が地域社会の一員として自立した生活を送ることができるよう、必要な援助や情報提供などを行ってまいります。

母子保健につきましては、5月6日から新たに子育てに関するオンライン相談を開始

しております。これは保健師や栄養士と顔を合わせながら自宅で相談ができるサービスで、コロナ禍にあっても安全に安心して利用できる相談機会の創出につながるものと考えております。

「日本一健幸なまち」を目指して市を挙げて取り組んでいる「健幸まちづくりプロジェクト」につきましては、5月24日現在、200事業所3,467人を含む1万4,692人の皆様から参加申し込みをいただいております。本プロジェクトでは、今年度から様々な分野との連携を図ることとしており、その一環として「国指定名勝旧池田氏庭園」の入園料をプロジェクトで使用する活動量計の提示により無料にする取り組みを始めております。今後も多くの市民の皆様に参加いただけるようプロジェクトの周知を図るとともに、各種イベント等との連携を強化しながら参加拡大に資する取り組みを進めてまいります。

次に、農林部関係についてであります。

水田の春作業につきましては、今冬の大雪に伴う育苗施設被害の影響から作業の遅れが懸念されておりましたが、苗不足も生じることなく田植え作業が順調に進捗し、5月23日に盛期を迎えております。今後も生育が順調に進むよう、県や関係団体と連携を図りながら肥培管理の徹底を呼び掛けてまいります。

「農業と食」活性化推進事業につきましては、スマート農業の推進に向け、東北農業研究センターとの連携のもと、水稻の^{ちよくはん}直播栽培に水田管理システムを組み合わせた実証栽培に取り組んでおります。

また、大仙市産日本酒のブランド確立に向けた取り組みとして、市内^{さかづら}酒蔵の協力のもと、秋田大学の学生が日本酒造りの工程を体験し、SNS等を通じてその魅力を発信する活動を進めております。

さらに、農業法人や施設利用組合に対する生産機械等の導入支援や、農業分野における新たな起業に向けたビジネス塾の開講など、意欲のある経営者を応援するとともに、業務用や加工用等の需要にあわせた戦略的な米生産の推進など、農業所得の向上に資する取り組みを県やJA秋田おばこをはじめとする関係機関と連携を図りながら進めております。

次に、経済産業部関係についてであります。

ハローワーク大曲管内の3月に卒業した高校生の就職状況につきましては、卒業者883人のうち、県内就職者206人を含め、就職を希望する267人全員が就職して

おります。昨年度は、コロナ禍の影響から求人倍率の低下が懸念されておりましたが、昨年同期と同じ2.59倍となったところであり、県内就職希望率は前年に比べ2.7ポイント、県平均よりも1.8ポイント高い77.2パーセントとなっており、過去10年間で最高の水準となっております。

地元への就職志向が高まっているこの機を捉え、地元経済団体への早期求人票提出に関する要請や、管内各高校への県内就職の促進に関する要請を行うとともに、進学希望者に対し地元企業情報を提供するなど、地元就職のメリットを積極的にPRし、若者の定着をより一層推進してまいります。

本市での創業を目指す皆様を応援する「創業支援事業」につきましては、昨年度において、県外からの移住者2名を含む14名に対し助成金を交付しており、過去最多の実績となっております。今後も関係機関との連携を図りながら、引き続き必要な支援を行い、地域経済の活性化と雇用の創出、市民の利便性向上につなげてまいります。

新たな企業団地の整備につきましては、今冬の豪雪による工事の遅れが心配されておりましたが、雪解けが順調に進み、令和4年3月の完成に向けておおむね予定どおりの進捗状況となっております。

第2期造成につきましては、第1期造成分の売り渡し状況やコロナ禍における企業の投資動向等を分析しながら実施時期を慎重に判断したいと考えており、今次定例会に事業着手の判断材料となる調査費について予算の補正をお願いしております。

次に、観光文化スポーツ部関係についてであります。

大曲駅西口のエスカレーター増設につきましては、JR東日本秋田支社へ依頼し、8月上旬の完成に向け工事を進めております。5月20日現在の進捗率は42パーセントとなっており、順調に進捗しております。また、昨年度から進めております大仙市観光情報センター2階「インフォメーションホール」の改装につきましては、7月末の完成に向けて作業を進めており、利用者の利便性向上はもとより、県南の玄関口である大曲駅の特性を生かした観光情報の発信強化や世代を超えた交流の場の創出など、観光交流拠点としての機能強化を図ってまいります。

観光振興につきましては、コロナ禍の影響に伴う観光PRや物販の機会の減少を受け、新たな日常に対応した取り組みとして、PR動画の制作やネットショップの利用促進などを内容とする「観光・物産デジタルPR推進事業」の実施を予定しており、今次定例会に関連する予算の補正をお願いしております。

市所有の温泉施設につきましては、市が直営する「柵の湯」及び「中里温泉」両施設の利用促進を図るための新たな取り組みとして、今般、共通使用できるスタンプカードや回数券、入浴フリーパス券を導入しております。また、今年２月に源泉ポンプが故障し、現在、沸かし湯による営業となっている「中里温泉」については、４月に実施した調査の結果を踏まえ、先般、源泉井戸の洗浄及び源泉ポンプの交換工事の発注を終えており、７月の温泉供給の再開に向けて準備を進めてまいります。今後も全ての温泉施設の利用促進に努めるとともに、各施設の経営状況や利用状況等を総合的に勘案しながら、健全な施設運営に向けた見直しを順次進めてまいります。

文化財の保護・活用につきましては、４月１６日から２９日までの間、太田文化プラザを会場に「鈴木空如筆 法隆寺金堂壁画展」を開催しております。今般の展示会には、コロナ禍にもかかわらず多くの皆様からご来場いただいております、あらためて空如作品の人気の高さを確認したところであります。今後も本市の貴重な文化財として保護に努めながら、一層の鑑賞機会の創出に取り組んでまいります。

スポーツの振興につきましては、スポーツを起点に健康や観光、文化などが融合したツーリズムを推進する新たな母体として、昨日５月２４日に「大仙市スポーツツーリズムコミッション」を設立しております。設立総会では、スポーツ分野をはじめとする関係団体の皆様から参加をいただき、設立の趣旨や今後の活動方針等について賛同をいただいております。今後は、この団体を中心として、現在整備を進めている多目的人工芝グラウンドをはじめとする関連施設を拠点にスポーツツーリズムを一層推進してまいります。

次に、建設部関係についてであります。

国の社会資本整備総合交付金により実施する「橋りょうの長寿命化」に関する事業につきましては、今般、当初見込みを上回る交付金の配分があったことから、計画事業のさらなる進捗を図るため、今次定例会に予算の補正をお願いしております。

「雄物川改修整備促進期成同盟会」並びに「国道１３号大曲・秋田間整備促進期成同盟会」につきましては、５月１０日に通常総会を開催し、今年度の事業計画等が承認されております。今後も重要な生活インフラである道路・河川双方の着実な課題の改善に向けて、関係機関に対し積極的な要望活動を行ってまいります。

次に、教育委員会事務局関係についてであります。

計画期間の最終年度を迎えている「大仙市生涯学習推進計画」につきましては、現在、

県教育庁南教育事務所のご協力のもと、現行計画の検証を進めております。今後、関係部署で構成する庁内検討会議を立ち上げるとともに、関係機関から専門的な意見等をいただきながら、新しい時代に対応する「生涯学習社会」の構築を目指した新たな計画の策定を進めてまいります。

築40年以上が経過し、老朽化が進む四ツ屋公民館につきましては、増加する施設の維持管理費への対応や耐震診断結果に基づく耐震補強対策など様々な課題が生じており、また、将来に向けたコミュニティづくりや地域防災活動の拠点として機能の強化が必要となっていることを踏まえ、施設の改築を計画しており、今次定例会に関連する予算の補正をお願いしております。

最後に、令和2年度の一般会計、特別会計及び企業会計の決算概況について申し上げます。

一般会計につきましては、全国民1人につき10万円を給付した特別定額給付金のほか、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した感染拡大防止対策や緊急経済対策の事業実施などにより、過去最大の歳出決算規模となる見込みであります。

こうした中、実質収支額については、新型コロナウイルス感染症対策の関連事業に財政調整基金を充当したことに加え、地方消費税などの新たに追加された税目を対象とした減収補填債の発行、豪雪に対する特別交付税の増額などにより、一定の財源が確保されたほか、新型コロナウイルス感染症の拡大の影響から予定した多くの事業が中止や縮小を余儀なくされたことなどにより、約18億円の黒字決算となる見込みであります。

国民健康保険事業特別会計をはじめとする特別会計につきましては、全ての実質収支額がゼロまたは黒字であり、また、企業会計の収益的収支における純利益は、市立大曲病院事業会計で約5,700万円、水道事業会計で約1億4,000万円、簡易水道事業会計で約8,000万円、下水道事業会計で約6億円となる見込みであります。

以上、諸般の状況をご報告申し上げましたが、これまで申し上げましたもの以外については、別添のとおりご報告させていただきます。

今後とも、市民の皆様並びに議員各位のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。市政の報告とさせていただきます。

【老松市長 降壇】

○議長（金谷道男） 日程第5、大仙市選挙管理委員会委員及び補充員の選挙を行います。

お諮りいたします。選挙の方法については、地方自治法第118条第2項の規定により、指名推選によりたいと思います。これにご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(金谷道男) ご異議なしと認めます。よって、選挙の方法は指名推選によることに決しました。

お諮りいたします。指名推選については、議長において指名することにいたしたいと思います。これにご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(金谷道男) ご異議なしと認めます。よって、議長において指名することに決しました。

はじめに、選挙管理委員会委員に、大仙市大曲船場町二丁目1番46-2号、佐々木^{まさる}優氏、大仙市協和峰吉川字峰吉川31番地、進藤^{たかお}高夫氏、大仙市清水字^{かみくろつち}上黒土64番地、伊藤由美子氏、大仙市神宮寺字^{あらや}荒屋19番地6、伊藤^{きみひと}公仁氏、以上4名を指名いたします。

お諮りいたします。ただ今、議長において指名いたしました4名を大仙市選挙管理委員会委員の当選人と定めることにご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(金谷道男) ご異議なしと認めます。よって、ただ今、指名いたしました佐々木優氏、進藤高夫氏、伊藤由美子氏、伊藤公仁氏が、大仙市選挙管理委員会委員に当選されました。

次に、選挙管理委員会委員の補充員に、補充順位第1位、大仙市橋本字^{かみほしもと}上橋本235番地、佐々木^{せいこう}誠孝氏、同第2位、大仙市南外字^{あくとの}悪戸野107番地3、佐藤^{あきら}章氏、同第3位、大仙市太田町駒場字^{はぐるどう}羽黒堂6番地1、黒田^{まさあき}正明氏、同第4位、大仙市字刈和野436番地4、池田^{ゆうき}裕毅氏、以上4名を指名いたします。

お諮りいたします。ただ今、議長において指名いたしました4名を、大仙市選挙管理委員会委員の補充員の当選人と定めることにご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(金谷道男) ご異議なしと認めます。よって、ただ今、指名いたしました補充順位第1位に佐々木誠孝氏、同第2位に佐藤章氏、同第3位に黒田正明氏、同第4位に池田裕毅氏が当選されました。

【佐藤副市長 退場】

○議長（金谷道男） 日程第6、議案第60号を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。老松市長。

【老松市長 登壇】

○市長（老松博行） 議案第60号の副市長の選任につきまして、ご説明申し上げます。

資料ナンバー1、議案書の1ページをご覧いただきたいと思います。

本案は、副市長であります佐藤芳彦氏の任期が、来る令和3年5月31日をもって満了することに伴い、佐藤副市長を再任することにつきまして、地方自治法第162条の規定により、議会の同意をお願いするものであります。

以上、ご説明申し上げましたが、よろしくご審議の上、ご同意賜りますようお願いを申し上げます。

【老松市長 降壇】

○議長（金谷道男） これより質疑を行います。質疑はありますか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（金谷道男） 質疑なしと認めます。

お諮りいたします。本件については、会議規則第37条第3項の規定により、委員会の付託を省略したいと思います。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（金谷道男） ご異議なしと認めます。よって、本件については、委員会の付託を省略することに決しました。

これより討論を行います。討論ありますか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（金谷道男） 討論なしと認めます。

これより議案第60号を採決いたします。本件は、同意と決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（金谷道男） ご異議なしと認めます。よって本件は、同意とすることに決しました。

【佐藤副市長 入場】

○議長（金谷道男） 日程第7、議案第61号を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。老松市長。

【老松市長 登壇】

○市長（老松博行） 議案第61号の教育長の任命につきまして、ご説明申し上げます。
議案書の2ページをご覧くださいと思います。

本案は、教育長であります吉川正一氏の任期が、来る令和3年6月30日をもって満了することに伴い、後任といたしまして、伊藤^{まさみ}雅己氏を任命することにつきまして、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第4条第1項の規定により、議会の同意をお願いするものであります。

以上、ご説明申し上げましたが、よろしくご審議の上、ご同意賜りますようお願いを申し上げます。

【老松市長 降壇】

○議長（金谷道男） これより質疑を行います。質疑はありますか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（金谷道男） 質疑なしと認めます。

お諮りいたします。本件については、会議規則第37条第3項の規定により、委員会の付託を省略いたしたいと思います。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（金谷道男） ご異議なしと認めます。よって、本件については、委員会の付託を省略することに決しました。

これより討論を行います。討論はありますか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（金谷道男） 討論なしと認めます。

これより議案第61号を採決いたします。本件は、同意と決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（金谷道男） ご異議なしと認めます。よって本件は、同意とすることに決しました。

○議長（金谷道男） 日程第 8、議案第 6 2 号及び日程第 9、議案第 6 3 号の 2 件を一括して議題といたします。

提案理由の説明を求めます。老松市長。

【老松市長 登壇】

○市長（老松博行） 議案第 6 2 号及び議案第 6 3 号の教育委員会委員の任命につきまして、ご説明申し上げます。

議案書の 3 ページと、4 ページをご覧くださいと存じます。

本案は、教育委員会委員であります、大曲地域の^{なかじまこう}中島康氏並びに南外地域の^{ふみこ}高見文子氏の任期が、来る令和 3 年 6 月 3 0 日をもって満了することに伴い、両氏を再任することにつきまして、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 4 条第 2 項の規定により、議会の同意をお願いするものであります。

以上、ご説明申し上げましたが、よろしくご審議の上、ご同意賜りますようお願いを申し上げます。

【老松市長 降壇】

○議長（金谷道男） これより質疑を行います。質疑ありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（金谷道男） 質疑なしと認めます。

お諮りいたします。本 2 件については、会議規則第 3 7 条第 3 項の規定により、委員会の付託を省略いたしたいと思います。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（金谷道男） ご異議なしと認めます。よって、本 2 件については、委員会の付託を省略することに決しました。

これより討論を行います。討論はありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（金谷道男） 討論なしと認めます。

これより議案第 6 2 号及び議案第 6 3 号の 2 件を一括して採決いたします。本 2 件は、同意と決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（金谷道男） ご異議なしと認めます。よって本 2 件は、同意することに決しました。

○議長（金谷道男） 日程第10、議案第64号を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。老松市長。

【老松市長 登壇】

○市長（老松博行） 議案第64号の荒川財産区管理会財産区管理委員の選任につきまして、ご説明申し上げます。

議案書の5ページをご覧くださいと存じます。

本案は、欠員が生じております荒川財産区管理会財産区管理委員に、鈴木^{あきら}晃氏を選任することにつきまして、協和町財産区管理会条例第3条第1項の規定により、議会の同意をお願いするものであります。

以上、ご説明申し上げましたが、よろしくご審議の上、ご同意賜りますようお願いを申し上げます。

【老松市長 降壇】

○議長（金谷道男） これより質疑を行います。質疑ありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（金谷道男） 質疑なしと認めます。

お諮りいたします。本件については、会議規則第37条第3項の規定により、委員会の付託を省略いたしたいと思います。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（金谷道男） ご異議なしと認めます。よって、本件については、委員会の付託を省略することに決しました。

これより討論を行います。討論はありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（金谷道男） 討論なしと認めます。

これより議案第64号を採決いたします。本件は、同意と決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（金谷道男） ご異議なしと認めます。よって本件は、同意とすることに決しました。

○議長（金谷道男） 日程第１１、議案第６５号を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。舩谷総務部長。

【舩谷総務部長 登壇】

○総務部長（舩谷祐幸） 議案第６５号、財産の取得につきまして、ご説明を申し上げます。

お手元の資料ナンバー１、議案書の６ページをお開き願います。

本案は、１４トン級除雪ドーザ１台をコマツ秋田株式会社大曲支店から２、１８９万円で取得することにつきまして、大仙市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例の規定により、議会の議決をお願いするものであります。

以上、ご説明を申し上げましたが、よろしくご審議の上、ご承認賜りますようお願いを申し上げます。

【舩谷総務部長 降壇】

○議長（金谷道男） これより質疑を行います。質疑ありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（金谷道男） 質疑なしと認めます。

ただいま議題となっております議案第６５号は、議案付託表のとおり、建設水道常任委員会に付託いたします。

○議長（金谷道男） この際、常任委員会審査のため、暫時休憩いたします。再開時刻は後程ご連絡いたします。

午前１０時４０分 休 憩

.....

午前１１時２９分 再 開

○議長（金谷道男） 休憩前に引き続き、会議を開きます。

○議長（金谷道男） 日程第１１、議案第６５号を再び議題といたします。

本件に関し、委員長の報告を求めます。建設水道常任委員長１５番佐藤育男君。

（「はい、議長、１５番」と呼ぶ者あり）

○議長（金谷道男） １５番。

【１５番 佐藤育男議員 登壇】

○建設水道常任委員長（佐藤育男） 休憩前の本会議において当委員会に審査付託となりました事件につき、本会議休憩中に委員会を開催し、所管関係部長等の出席を求めて慎重審査いたしましたので、その経過及び結果について、ご報告をいたします。

議案第65号「財産の取得について」につきましては、当局からの説明内容に対し、委員から「指名業者4者のうち、事前に2者が辞退し、当日に1者が辞退しているが、この4者を指名した理由は何か。」との質疑があり、当局からは「市の入札参加資格名簿の土木・建設機器類大型除雪機械に登載され、さらに除雪機械製造メーカーの代理店で、かつ県内に営業所等を有する業者を選定している。今回の入札参加者については、その条件に沿って4者を指名した。」との答弁がありました。

その他、質疑がありましたが、当局からの内容説明を了とし、討論はなく、採決の結果、出席委員の一致をもちまして、本件は原案のとおり可決すべきものと決した次第であります。

以上で報告を終わります。

○議長（金谷道男） ただ今の委員長報告に対する質疑を行います。質疑ありませんか。
（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（金谷道男） 質疑なしと認めます。

【15番 佐藤育男議員 降壇】

○議長（金谷道男） これより討論を行います。討論はありませんか。
（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（金谷道男） 討論なしと認めます。

これより、議案第65号を採決いたします。本件に対する委員長報告は原案可決であります。本件は、委員長報告のとおり決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（金谷道男） ご異議なしと認めます。よって本件は、原案のとおり可決されました。

○議長（金谷道男） 日程第12、議案第66号から日程第14、議案第68号までの3件を一括して議題といたします。

提案理由の説明を求めます。舛谷総務部長。

【舛谷総務部長 登壇】

○総務部長（舩谷祐幸） はじめに、議案第66号、大仙市消防団員の定員、任免、服務等に関する条例の一部を改正する条例の制定につきまして、ご説明を申し上げます。

議案書の7ページから9ページまでをお願いいたします。

本案は、地域防災の一層の充実を図ることを目的に、消防団の活動を補完する機能別団員を置くものであります。

機能別団員は、特定の活動や役割のみに従事する団員であり、本市では、音楽隊の団員として、出初め式や市の行事で活動するものであります。

あわせて、機能別団員の報酬及び費用弁償の額を規定するもので、公布の日から施行するものであります。

次に、議案第67号、財産の取得につきまして、ご説明を申し上げます。

議案書の10ページをお開き願います。

本案は、消防用軽四輪駆動小型動力ポンプ付き積載車4台を、株式会社高^{たかぎ}義商会から2,596万円で取得することにつきまして、大仙市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例の規定により、議会の議決をお願いするものであります。

続きまして、議案第68号、令和3年度大仙市一般会計補正予算（第2号）につきまして、ご説明を申し上げます。

お手元の資料ナンバー2、補正予算書（6月補正）をご覧ください。

1ページをお願いいたします。

今回の補正予算は、社会福祉法人が運営する保育所や介護施設の新設及び改修に対する補助金のほか、中仙農村環境改善センターの改修工事費や四ツ屋公民館改築に係る測量調査経費などについて補正をお願いするもので、歳入歳出予算の総額にそれぞれ8億1,936万3千円を追加し、補正後の予算総額を441億1,368万2千円とするものであります。

4ページをお願いいたします。

継続費につきましては、四ツ屋公民館改築事業費における基本設計及び実施設計業務について設定をお願いするものであります。

補正予算の概要につきまして、歳入からご説明を申し上げます。

8ページをお願いいたします。

11款地方交付税は、特別交付税として128万円の補正、15款国庫支出金は、新型コロナウイルスワクチン接種対策費負担金及び保育所等整備交付金などとして4億

9, 790万1千円の補正。

9ページになります。

16款県支出金は、マイナンバーカード交付事業費補助金及び認定こども園施設整備事業補助金などとして1, 352万6千円の補正、19款繰入金は、教育文化基金繰入金及び地域振興基金繰入金などとして3, 022万3千円の補正。

10ページになります。

20款繰越金は、前年度繰越金として、1億1, 113万3千円の補正、22款市債は、庁舎附帯施設改修事業債及び橋りょう長寿命化対策事業債などとして1億6, 530万円の補正であります。

続きまして、歳出についてご説明を申し上げます。

11ページをお願いいたします。

2款総務費は、9, 669万7千円の補正であります。

主な内容といたしまして、庁舎管理費は、中仙支所に隣接する中仙農村環境改善センターの耐震補強及び屋根防水シート改修に係る経費として4, 040万9千円の補正、また、自治体マイナポイントモデル事業費は、マイナンバーカード活用の一環で、自治体の各種給付を自治体マイナポイントとして民間決済事業者のポイントや電子マネーなどに変換して給付するシステムの構築経費として1, 529万8千円の補正であります。

12ページをお願いいたします。

3款民生費は、3億1, 223万5千円の補正であります。

主な内容といたしまして、介護保険施設整備事業費補助金は、社会福祉法人「大仙ふくし会」が運営する神岡地域の特別養護老人ホーム「愛幸園」において、入所定員を30人増床するための工事費に対する補助金として3, 375万円の補正、また、民間保育所等整備事業費補助金は、社会福祉法人「タイケン福祉会」が、イオンモール大曲の駐車場敷地内に定員141名の認可保育所を新設する計画であり、これに対する補助金として1億9, 017万2千円の補正であります。

13ページになります。

4款衛生費は、9, 928万4千円の補正であります。

主な内容といたしまして、新型コロナウイルスワクチン接種事業費は、ワクチン接種に係るインターネット予約システム経費や集団接種会場の消毒作業経費のほか、今後実施される64歳以下のワクチン接種経費及び接種体制確保に要する経費を追加補正する

もので、9, 628万4千円の補正であります。

14ページになります。

7款商工費は、981万1千円の補正であります。

主な内容といたしまして、観光・物産デジタルPR推進事業費は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、観光PRや物産販売の機会が激減している中、当市の公式ネットショップの利用促進を図るため、首都圏などで放映する当市の魅力を発信するPR動画の制作や、ネット商品梱包^{こんぼう}のオリジナル段ボールの制作経費などとして851万6千円の補正であります。

15ページになります。

8款土木費は、橋りょう長寿命化対策事業費として、国の社会資本整備総合交付金の内示に伴う橋りょうの補修設計及び工事費等を増額するもので8, 411万1千円の補正であります。

16ページになります。

9款消防費は、4, 492万9千円の補正であります。

主な内容といたしまして、消防団音楽隊管理運営費は、機能別消防団員となる消防団音楽隊の創設に伴い、楽器や衣装の購入経費のほか、隊員の年報酬や費用弁償などの経費として2, 392万9千円の補正であります。

17ページになります。

10款教育費は、1億7, 229万6千円の補正であります。

主な内容といたしまして、GIGAスクール推進事業費は、地方創生臨時交付金を活用し、小・中学校の普通教室及び特別支援教室に大型ディスプレイを購入する経費などとして、小学校費においては2, 734万1千円、また、中学校費においては1, 239万2千円の補正、また、四ツ屋公民館改築事業費は、耐震診断の結果、体育館部分の耐震補強が必要なことや、築40年を経過し施設維持管理経費が年々かさんでいることなどを踏まえ、今後の改築に向けた各調査測量や設計に係る経費として3, 719万6千円の補正であります。

以上、ご説明を申し上げましたが、よろしくご審議の上、ご承認賜りますようお願いを申し上げます。

【舩谷総務部長 降壇】

○議長（金谷道男） これにて、本定例会に上程された議案についての説明が終了いたしました。

○議長（金谷道男） お諮りいたします。議案等調査のため、５月２６日から６月２日まで８日間、休会したいと思います。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（金谷道男） ご異議なしと認めます。よって、５月２６日から６月２日まで８日間、休会することに決しました。

○議長（金谷道男） 以上で本日の日程は、全て終了いたしました。

本日はこれをもって散会し、来る６月３日、本会議第２日を定刻に開議いたします。
ご苦労様でした。

午前１１時４３分 散 会